

基本的教育と識字率向上月間 リソースのご案内

各資料名をクリックすると、電子ファイルをご覧いただけます。印刷物の販売、お取り扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。

< 出版物 >

➤ [基本的教育と識字率向上 プロジェクト戦略](#) (資料番号：618)

プロジェクト戦略において、地域社会のニーズ調査におけるアイデアの紹介やロータリー提供の参考資料/リソースを最大限に活用する方法を紹介しています。

プロジェクト立案の際、総合的に役立ていただける1冊となっております。

(2015年7月版)

➤ [ロータリーの重点分野](#) (資料番号：169)

ロータリー「6つの重点分野」の活動を総合的に紹介した冊子です。各分野における世界的な課題、それに対するロータリーの取り組みをプロジェクト例や関わった方々の声とともに紹介した、力強いビジュアルメインの冊子です。教育の支援分野における紹介は、8-11ページをご参照ください。

(2018年1月版)

➤ [ロータリーの重点分野ガイド](#) (資料番号：965)

ロータリー「6つの重点分野」をプロジェクト例とともに簡潔に解説したパンフレットです。基本的教育と識字率向上分野に関しては、11-12ページをご参照ください。

(2015年5月版)

 **当分野でのグローバル補助金プロジェクトをお考えの方へ**

➤ [重点分野の基本方針](#) (2019年7月版)

➤ [「基本的教育と識字率向上」グローバル補助金 授与のガイドライン](#) (2018年7月版)

< RI ページ >

➤ [教育の支援](#)

ロータリーが行う「教育の支援」の目標は、地域社会が自力で学校を支え、教育における性差別を減らし、成人の識字率を高めていくことです。

6つの重点分野の1つ、「教育の支援」についてロータリーの活動ページです。

< ウェブ掲載記事 >

➤ ラダック成人女性識字プロジェクト

ラダックは、ヒマラヤ山脈の西の端に位置するインドの自治州で、住民はチベット仏教の敬虔な信者です。国際ロータリー第2780地区とインドのニューデリー・ロータリークラブが、グローバル補助金を得て実施したこのプロジェクトによって、2015年ラダックの州都レーに3つの識字教育センターが開かれ、2017年8月の時点で87名の成人女性が読み書きを身につけました。

(2020年8月、ロータリーボイスより)

➤ ミャンマー小学校建設で広がる奉仕の輪

「私の夢は、母国ミャンマーの田舎に小学校を建設することです」
すべては、この一言から始まりました。

2019年7月、私たちはミャンマーに3校目となる小学校を建設しました。

(2019年10月、ロータリーボイスより)

➤ 夢を背負って、未来へ ～思い出のランドセル、金沢からミャンマーへ～

金沢南ロータリークラブがクラブ創立50周年を迎え、「国際奉仕」をテーマにした事業を行いました。子供たち、父兄の皆さんのご協力により、金沢市内の小中学校卒業生のランドセルを100個ミャンマーへ寄贈しました。金沢の子供たちの夢の詰まったランドセルや文房具を使って学び、自国の発展だけでなく、世界の人々の友情と平和に貢献できる大人になることを期待したいと思っております。

(2019年8月、ロータリーボイスより)

➤ リテラシーの奉仕

ロータリーでは、図書の寄贈や教師研修など、識字力の向上を目的とした多くのプロジェクトが実施されています。日本では、成人の英語力低迷や移民が直面する日本語理解の壁といったニーズがあるものの、発展途上国にあるような深刻な識字ニーズはありません。リテラシーという観点からニーズを考えることで、奉仕プロジェクトの可能性を広げることができるため、一例として日本で実施されたプロジェクトを紹介しています。

(2018年10月、ロータリーボイスより)

➤ 不登校の難題にクラブ・京都市・専門機関が動く

京都洛中ロータリークラブは、不登校支援に取り組もうと昨年度市民向けの「不登校の子どもたちへの支援フォーラム」を事業の柱に据えました。会員自身も不登校の現状理解に努め、昨年11月に開催した“クラブ手作り”のフォーラムでは、市民・教育関係者約180人が参加しました。

(2018年5月、ロータリーボイスより)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#)

■ ロータリーボイス（日本語）は» [こちら](#)

< 映像資料 >

➤ [フィジーでよいことをしよう](#)

フィジーの子どもたちは、高校を卒業するとテクノロジーを使用する機会が多くなります。それに備え、ロータリーはグローバル補助金を活用し、オークランド技術大学と協力して地元の高校にデジタル学習室を作りました。
(2014年) [日本語、5分18秒]

➤ [日本でよいことをしよう：教育の支援](#)

ロータリー財団は2011年の東日本大震災で被災した子どもたちを受け入れた大槌町の小学校に、新しいピアノを贈呈しました。ピアノに合わせて歌う子供たちが印象的な映像資料です。
(2012年) [日本語、3分43秒]

➤ [世界でよいことをしよう：教育の支援](#)

アメリカ・ニューオーリンズ市は、2005年のハリケーン・カトリーナ被害により市の80%が浸水、多くの学校が崩壊しました。「自分たちの街の自分たちの学校」という思いをともにした人びとが団結し、現地の学生はロータリー財団とボランティアの支援を受け、学校再建を実現しました。
(2012年) [日本語、3分06秒]

➤ [Key to Literacy](#)

ブラジル・コンテタジェンは若者や移民が多く、さらに貧困層の多い地域です。1990年代、現地の教育者たちは恵まれない子どもたちへの教育方法を探していました。そこでロータリーは教員に生徒参加型授業の教授法を研修し、地域の子どもの識字率向上を目指しました。
(2011年) [日本語、12分59秒]

～教育の分野での活動を分かりやすく簡潔に紹介、ご支援を呼びかけています。～

➤ [Give the Gift - EDUCATION](#) (2017年) [英語字幕、15秒]

➤ [あきらめない](#) (2017年) [日本語、33秒]

➤ [ご協力をお願いいたします](#) (2014年) [日本語、1分22秒]

■ [Vimeo RI ページ \(日本語\)](#) は» [こちら](#)

～ RI コンテンツのご利用にあたり ～

■ [国際ロータリーのウェブサイトの利用規約](#)は» [こちら](#)